

## 不良かな！？ちょっとその前に！HDL ローリフター編

下記と合わせて取扱説明書もご確認ください

(症状) テーブルが動かない。

(原因) 基板 BOX 内の埃やゴミの混入・基板焼損・断線・配線異常  
リミットスイッチの破損・断線・配線外れが考えられます。

(対応) アラームランプは付いていますか・・・【取説にて対処】

ホール素子異常ランプ点灯の場合モーター交換が必要です。

全く点灯しない場合は基板交換が必要になります。

上下 LS の配線外れ・断線・破損は無いでしょうか？【配線交換・LS 交換】

(症状) 途中で停止する。

(原因) 偏荷重でのご使用・シリンダー破損・モーターの不具合が考えられます。

(対応) 電源解除でリセット。復帰しない場合モーター交換になります。

ベアリング交換修理・若しくはシリンダー交換修理になります。

偏荷重の場合、本体破損の可能性もよくあります。

(症状) 異音が出て停止した。

(原因) ホール素子異常又は破損が考えられます。

(対応) モーター交換が必要になります。

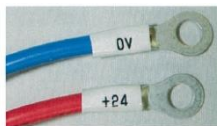
(症状) テーブルが下がってくる。

(原因) 基板破損・モーター不具合が考えられます。

(対応) ある程度の高さまで上昇させ、電源を切ってください。停止すれば【基板交換】

停止しない場合は【モーター交換】になります。

## テーブルリフト HDL-L H 電源接続方法



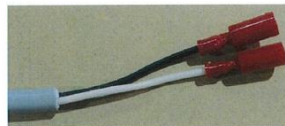
### DC12・24・48V

バッテリーや端子台に  
丸端子を繋ぐ



### AV100V

コンセントにさす。



### AC200V

先端(赤の端子)を切ってお客様でご用意  
頂くブレーカーやコンセントプラグに  
あった端子等をつけて繋いで下さい。

## HDL ボールねじリフター点検要領（ブラシレスタイプ除く）

※日常点検が必要な製品となりますので取扱説明書をご確認の上、点検をお願い致します。

点検は必ず無負荷の状態にして、内部を点検する場合には落下防止安全対策を施してから行なってください。日常点検により、万一異常が発見された場合は直ちに運転を停止し、原因の調査の上対策を行ってください。

### ※日常点検

- ①リフトの昇降動作に異常は無いか。周囲に障害物は無いか。
- ②昇降ブレーキは確実に作動するか。
- ③異常音や異常発熱は無いか。
- ④本体外観上に異常は無いか。

### ※定期点検（1ヶ月毎）

- ①電気配線等に亀裂や破損が無いか。
- ②各接続部のボルト・ナット類等の破損や緩み・ガタ・溶接部の亀裂は無いか。
- ③ローラーチェーン・回転部に刷毛等でグリス等を塗布してください。
- ④モーター抵抗値は正常かどうか？

### ※電氣的消耗品

- ①モーター
- ②基板
- ③上下リミットスイッチ
- ④フットスイッチ

機械的損傷を防ぐために消耗品の点検・交換をお願いします。（モーター含む）

モーターの抵抗値上昇による過電流で基板が焼損する場合もございます。

リフターは昇降の際に擦れを防ぐ為、ある程度のガタを付けています。

また、テーブルの80%以上の面積を使用する均等荷重使用です。ボールねじリフターは油圧リフターより偏荷重に機械的損傷を受けやすいのでご注意ください。

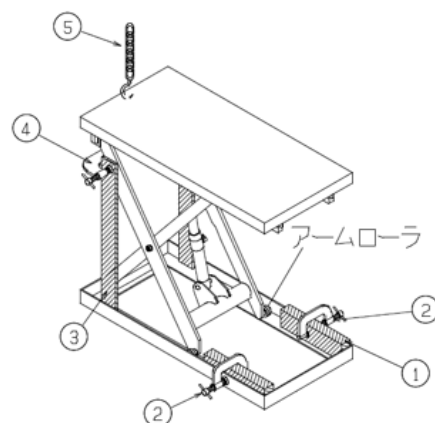
油圧は油漏れ原因、ボールねじは破損【折れる】・ギヤー歯こぼれ・ベアリングの摩耗に繋がります。

## 保守・点検・部品交換時の下降防止安全対策について

### ※リフター全機種共通注意・警告※

- 1) テーブル上の荷物や治具を降ろし、テーブルのみにします。  
(作業は2人1組で行ってください)
- 2) テーブルを最高位までの半分以上の高さまで上昇させます。故障で作動しない場合は人力又はクレーン等でテーブルの支点側を【参考図】強制的に引き上げてください。  
(Wアームタイプは構造が違いますので引き上げは不可能ですのでご注意ください)
- 3) Wアームの場合は、先にテーブルを外します。その後シリンダーのヘッドピン・ボルトナット類を外し、アームをフリーにした後、上記2)の方法を行います。この時にシリンダーヘッドが外れていますので、アーム引き上げ時にシリンダーが回転・転倒の恐れがありますのでご注意ください。
- 4) アーム・テーブルが下降しない様に、シャーシーレール左右に角材等のかませ木①を噛ませてローラー止めを行います。かませ木①が外れない様にシャコ万力等でしっかり固定をお願いします。
- 5) アーム支点側の端ストッパー（鋼材等）③2本垂直に立てて、外れない様にシャコ万力②等でしっかり固定をお願いします。
- 6) 電源解除を行ってください。
- 7) ジャバラの場合は下部のマジックテープを剥がしジャバラをまくり上げ天板にPPバンド・ガムテープ等で前後、2箇所固定をお願いします。  
又はテーブル4隅のジャバラ止めネジを外し、ジャバラを本体下部迄落としてください。  
(Wアームタイプは先にこの作業を行いテーブルを脱着します)

【参考図】



※シャコ万力及びストッパーの角材はお客様でご用意をお願いいたします。